

鳥海山 山形県側 火山防災マップ

避難所一覧

施設番号	施設名	住所	電話番号	避難地区名
①	八幡タウンセンター	酒田市観音寺町ノ下41	0234-64-3111	福山地区
②	八幡体育館	酒田市観音寺町後15	0234-64-2926	上黒川地区
③	修道館	酒田市観音寺町後15	0234-64-2926	山根地区
④	八幡小学校	酒田市観音寺町古橋1-1	0234-64-3737	本本地区
⑤	鳥海八幡中学校	酒田市小泉字前田91-1	0234-64-2063	新出地区
⑥	一條小学校	酒田市寺田字沖1-1	0234-64-2031	湯ノ台地区
⑦	高瀬コミュニティセンター	酒田市内宮内字小幡62-1	0234-28-2708	上草津地区
⑧	大沢コミュニティセンター	酒田市内大沢字ニクダ213	0234-64-2824	上下下草津地区
⑨	高瀬小学校体育館	遊佐町当山字堰中25-4	0234-72-2401	下草津地区
⑩	高瀬まちづくりセンター	遊佐町当山字上山崎17-4	0234-72-2937	泥沢地区
⑪	藤岡小学校	遊佐町藤岡字花塚29-1	0234-72-2241	赤沢地区
⑫	藤岡小学校	遊佐町江地字丁才谷地31-4	0234-76-2133	芹田地区
⑬	藤岡保育園	遊佐町増穂字西田96	0234-76-2008	大久保地区
⑭	吹浦小学校	遊佐町吹浦字西橋9-6	0234-77-2504	小泉北豊田地区
⑮	高瀬まちづくりセンター	遊佐町豊岡字下和田31-3	0234-72-2231	北仁田地区
⑯	吹浦防災センター	遊佐町吹浦字布倉10-1	0234-77-2503	塚田地区
⑰	しらい自然館	遊佐町白新田見崎野21	0234-72-2069	米島前門地区
⑱	杉沢比山伝承館	遊佐町杉沢字中田1	0234-72-2233	大台野地区

※⑨高瀬小学校体育館、⑩高瀬まちづくりセンターは、融雪型火山泥流が想定される場合は使用できません。非積雪期の火砕流・火砕サージが想定される場合の避難(伊川地区、中山地区、梅川地区)及び積雪期の噴火警戒レベル2又は3における避難(伊川地区)で使用してください。

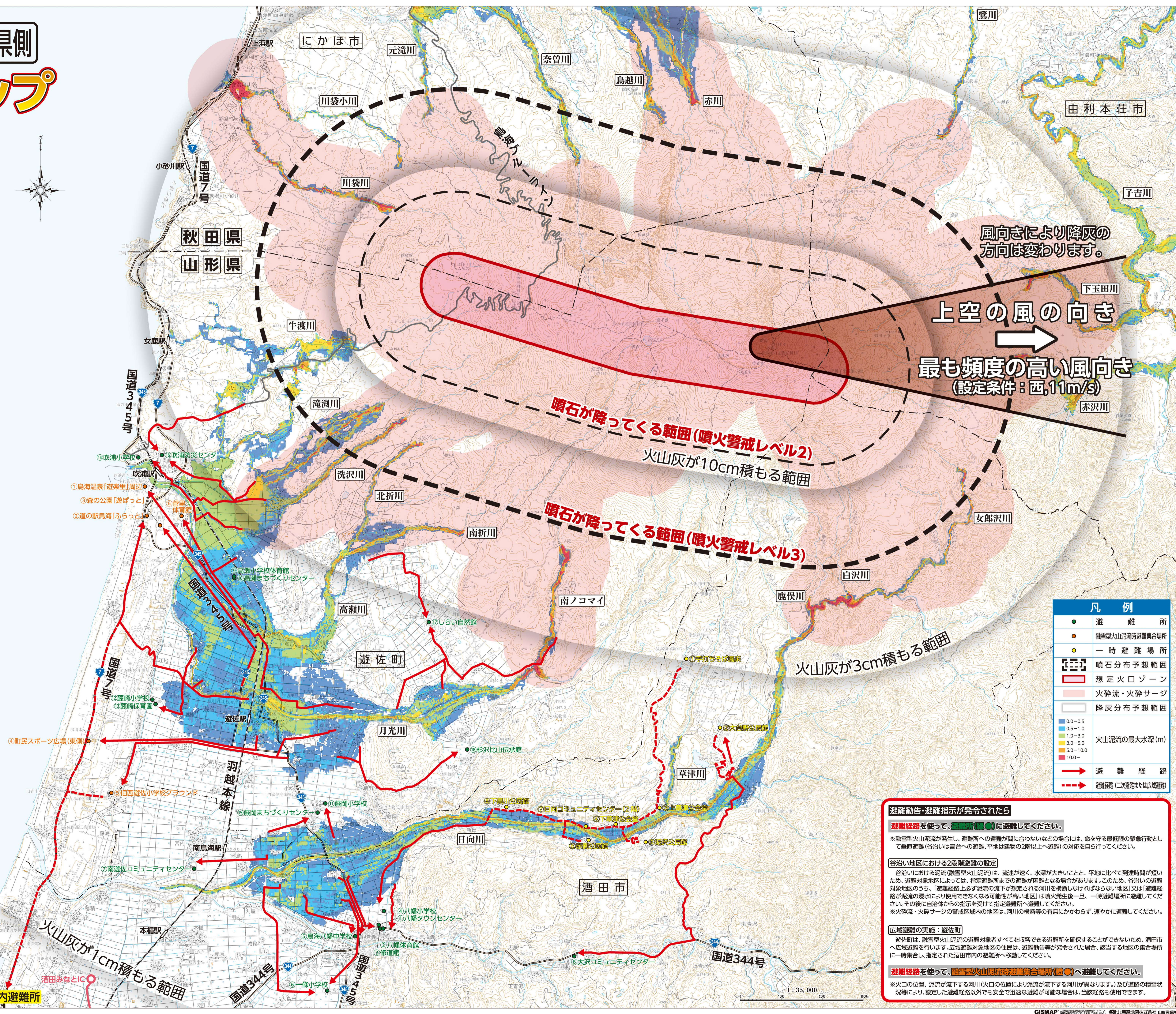
一時避難場所一覧

施設番号	施設名	住所	電話番号	避難地区名
①	手打ちそば鳥来	酒田市草津字湯ノ台40	0234-64-4648	湯ノ台地区
②	大台野公民館	酒田市内大台野45-2	-	大台野地区
③	上草津公会堂	酒田市草津字坂ノ下15-1	-	上田地区の貝沢
④	下草津公会堂	酒田市草津字豊田83	-	下草津地区
⑤	泥沢公民館	酒田市泥沢字暮ノ下65-1	-	泥沢地区
⑥	赤沢公民館	酒田市赤沢字村屋96-1	-	赤沢地区
⑦	吹浦コミュニティセンター	酒田市内上黒川字家ノ東19-2	0234-64-4913	上黒川地区
⑧	下黒川公民館	酒田市内下黒川字上深田71	-	下黒川地区

融雪型火山泥流時避難集合同所一覧

施設番号	施設名	住所	電話番号	避難地区名
①	鳥海温泉「遊楽里」周辺	遊佐町吹浦字西浜2-69	0234-77-3711	野沢上地区
②	道の駅鳥海「ふらっと」	遊佐町管理字菅野308-1	0234-72-3311	野沢中地区
③	森の公園「遊ぼっと」	遊佐町管理字菅野地内	0234-72-3311	野沢下地区
④	町民スポーツ広場(東側)	遊佐町藤岡字貫下114-1	0234-75-3448	京田地区
⑤	田西遊佐小学校グラウンド	遊佐町藤岡字千代ノ藤2-2	0234-76-2033	京田新田地区
⑥	菅里体育館	遊佐町管理字菅野7-1	0234-77-3727	旭ヶ丘地区

この火山防災マップは、想定火口ゾーン内で噴出した場合の複数の被害想定範囲を合成して示しています。このため、実際には想定範囲内のすべてで被害が発生するわけではなく、噴火する場所によって、被害想定範囲が変わりますので、注意してください。



風向きにより降灰の方向は変わります。

上空の風の向き

最も頻度の高い風向き (設定条件：西, 11m/s)

噴石が降ってくる範囲(噴火警戒レベル2)
火山灰が10cm積もる範囲

噴石が降ってくる範囲(噴火警戒レベル3)
火山灰が3cm積もる範囲

火山灰が1cm積もる範囲

酒田市内避難所

凡例

- 避難所
- 融雪型火山泥流時避難集合同所
- 一時避難場所
- 噴石分布予想範囲
- 想定火口ゾーン
- 火砕流・火砕サージ
- 降灰分布予想範囲
- 火山泥流の最大水深(m)
- 避難経路
- 避難経路(二次避難または広域避難)

避難勧告・避難指示が発令されたら

避難経路を使って、避難所(●)に避難してください。

※融雪型火山泥流が発生し、避難所への避難に関与しないなどの場合には、命を守る最低限の緊急行動として直直避難(谷沿い・高台への避難、平地は建物の2階以上へ避難)の対応を行ってください。

谷沿い地区における2段階避難の設定

谷沿い地区における泥流(融雪型火山泥流)は、流速が速く、水深が大きいため、平地に比べて到達時間が短いため、避難対象地区によっては、指定避難所までの避難が困難となる場合があります。このため、谷沿いの避難対象地区のうち、「避難経路上必ず泥流の流下が想定される河川を横断しなければならない地区」又は「避難経路が泥流の浸水により使用できなくなる可能性が高い地区」は噴火発生後一旦、一時避難場所に避難してください。その後自治体からの指示を受けて指定避難所へ避難してください。

※火砕流・火砕サージの警戒区域内の地区は、河川の横断等の有無にかかわらず、速やかに避難してください。

広域避難の実施：遊佐町

遊佐町は、融雪型火山泥流の避難対象者すべてを収容できる避難所を確保することができないため、酒田市へ広域避難を行います。広域避難対象地区の住民は、避難勧告等が発令された場合、該当する地区の集合同所に一時集合し、指定された酒田市内の避難所へ移動してください。

避難経路を使って、融雪型火山泥流時避難集合同所(●)へ避難してください。

※火口の位置、泥流が流下する河川(火口の位置により泥流が流下する河川が異なります。)及び道路の積雪状況等により、設定した避難経路以外でも安全で迅速な避難が可能な場合は、当該経路も使用できます。